

2017年10月3日

報道関係各位

北海道大学内に AI 開発拠点となる「AI HOKKAIDO LAB」を開設
～パナソニック、シリコンバレーで多数のR&Dを主導してきた土田安紘氏が所長に就任～

サツドラホールディングス株式会社（東証一部 証券コード：3544 本社：北海道札幌市 代表取締役社長：富山 浩樹、以下「サツドラHD」という）のグループ企業である、AI TOKYO LAB 株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：北出 宗治、以下「当社」という）は、北海道大学内に、当社の AI 開発拠点となる「AI HOKKAIDO LAB」（札幌市北区北 21 条西 12 丁目 2 北大ビジネス・スプリング 105）（※1）を開設し、2017 年 10 月 3 日付けで、北海道大学 OB であり、パナソニック（株）、シリコンバレーで多数の R&D を主導してきた、土田安紘氏が AI HOKKAIDO LAB の所長に就任したことをお知らせします。

※1）北海道大学内において、独立行政法人中小企業基盤整備機構が運営するインキュベーション施設（北海道大学連携型起業家育成施設）

■背景

当社は 2016 年 6 月の設立以来、企業の生産性向上及び業務効率化を実現する AI ソリューションの開発、並びにコンサルティングを行っており、設立わずか 1 年 4 ヶ月ながら、大手企業を中心とした顧客の AI ソリューションパートナーとして評価をいただいております。

また当社は、AI ソリューション開発の加速を目的に、2017 年 6 月にサツドラ HD と資本提携を行い、サツドラ HD グループが北海道を中心に展開する約 190 店舗のドラッグストアでの実証実験や、北海道の地域共通ポイントカード「EZOCA」（会員数 150 万人）、サツドラ HD のグループ企業である GRIT WORKS 株式会社が開発するリアルタイム POS・基幹業務システムのデータなどと連携した、AI ソリューションの開発を進めています。

2017 年 10 月 2 日には、日本の AI 研究の第一人者であり、人工知能学会の会長も務められた公立はこだて未来大学教授・松原仁氏と、ソーシャルメディア、計算社会科学など

AI TOKYO LAB & Co.

で最先端の研究を推進されている東京大学准教授・鳥海不二夫氏を技術顧問として迎えることにより、サツドラHDグループが保有するリアルな店舗ネットワークとデータ資産を活用した、オンラインとオフラインをシームレスに融合した生活体験の創造や、AI時代にふさわしい先進的な働き方を実現するソリューションを開発、提供する体制を強化しています。

■「AI HOKKAIDO LAB」開設の目的

AI HOKKAIDO LAB は、サツドラHDグループが展開する約190店舗のドラッグストアとデータ資産を活用したソリューションの開発を推進するR&D機関として開設しました。

AI HOKKAIDO LAB の開設により、北海道大学との研究開発の連携を深めると共に、札幌を中心とした北海道内のAIエンジニアを積極採用し、サツドラHDグループの店舗での実証実験やプロトタイピングの開発スピードを加速することを目的としています。

AI HOKKAIDO LAB の所長に就任した土田氏は、北海道大学を卒業後、パナソニック(株)の本社R&D部門にて多数の新規事業開発を担当した後、シリコンバレーに渡り、2012年から2016年まで米国・日本市場向けのモバイルO2Oサービス(※2)事業を立ち上げる等、豊富な経歴を持つと共に、弁理士試験にも合格した知財のスペシャリストでもあります。

AI HOKKAIDO LAB は土田氏の統括の元、10名のスタッフでR&Dを開始しており、今後も北海道内での積極採用を行い、当社における研究開発を推進していきます。

※2) Online to Offline の略称。インターネット上のウェブコンテンツやスマホのアプリ、SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)におけるサービス(Online)を、実在する店舗(Offline)での集客アップや購買促進につなげる仕組みのこと。

■土田氏のコメント

様々な経験を経て、私が生まれ育った北海道にUターンし、北海道大学と、サツドラHDのリソースをフルに活用したR&D拠点でAIソリューション開発の陣頭指揮を取れることを嬉しく思っております。

私は、素晴らしいAI技術を持つ「北海道で働きたいと思っている方」また私のように「北海道外の企業に就職したが北海道で働く機会を探している方」がたくさんいると感じています。今後は、民間企業としての取り組みにとどまらず、皆さんの技術力と私のシリコン

AI TOKYO LAB & Co.

バレーでの知見を融合し、産官学連携による「サッポロバレー」を構築することで、北海道の産業発展にも貢献していきたいと考えています。

■土田安紘プロフィール

1977年 北海道勇払郡生まれ。

2001年3月 北海道大学大学院修士課程修了。

2001年4月 松下電気産業株式会社（現パナソニック（株））入社。NTTドコモ向け携帯電話のミドルウェア開発に従事した後、本社R&D部門にて幾つもの新規事業開発プロジェクトを主導。その後、米国シリコンバレーでの社内起業プロジェクトリーダーに抜擢され、2012年から2016年まで米国・日本市場向けのモバイルO2Oサービス事業を立ち上げ。帰国後は、パナソニック（株）とNTTコミュニケーションズ（株）の合同新規事業であるカメラシェアリングサービスPaNの事業立ち上げを主導。

2017年10月 AI HOKKAIDO LAB 所長就任。

【会社概要】

■AI TOKYO LAB 株式会社

代表者 : 代表取締役社長 北出宗治

所在地 : 〒102-0073 東京都千代田区九段北1丁目12番4号

設立 : 2016年6月

事業内容 : AIソリューション開発、AI導入コンサルティング、AI人材育成支援

資本金 : 1,550万円（資本準備金含む）

URL : <https://www.aitokyolab.com/>

■サツドラホールディングス株式会社（東証一部 証券コード：3544）

代表者 : 代表取締役社長 富山 浩樹

所在地 : 〒002-8003 北海道札幌市北区太平3条1丁目2番18号

設立 : 2016年8月

資本金 : 10億円

URL : <https://satudora-hd.co.jp/>

AI TOKYO LAB & Co.

■本件に関するお問い合わせ先

企業名：AI TOKYO LAB 株式会社

担当者名：高橋

TEL：03-6380-8669

Email：info@aitokyolab.com